

取扱説明書

工事説明付き

ビデオ受像機

品番 WV-LC1700, WV-LC1900

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	2
安全上のご注意	3
取り扱い上のお願い	6
各部の名前とはたらき	8

操作

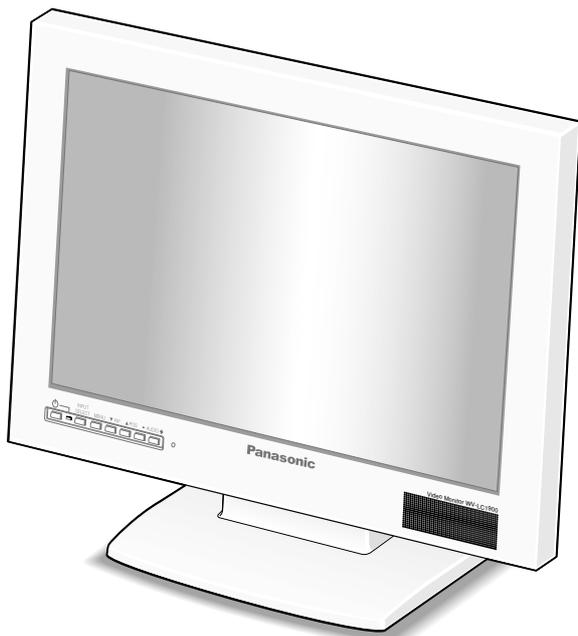
電源を入れる	10
音量を調節する	11
本機の設定を行う	12

工事

設置のしかた	17
接続のしかた	19

その他

故障かな!?	21
仕様	23
外観図	24
保証とアフターサービス	25



(イラストはWV-LC1900です)

上手に使うって上手に節電

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

本機は、17V型 (WV-LC1700) ・ 19V型 (WV-LC1900) 液晶パネルを搭載したビデオ受像機です。動き適応型-I-P変換回路と、3D Y/C分離回路を使用し、高画質・高解像度の映像表示を実現しています。

- 高速応答の高解像度 (SXGA) パネルを搭載しています。
- コンジットビデオ、S映像、パーソナルコンピューター (以下、PC) のアナログRGB信号入力に対応しています。
- NTSC/PALのテレビジョン方式を自動で切り替えます。
- PC入力は、VGA (640×480) からSXGA (1280×1024) までの解像度に対応し、映像の位置を自動調整できます。
- 音声入出力は1系統、最大出力0.5 Wのスピーカーを内蔵しています。
- 調整は画面上のメニューで行うことができます。
- AC100 V～AC240 Vに対応しています。
※付属の電源コードは本機専用です。AC100 Vのみ対応しています。AC100 V以外でお使いになる場合は、電源コードの交換が必要です。
- 別売りのラックマウント金具を使用して、EIA規格のラックに取り付けることができます。
- 後面の壁掛け金具取付穴はVESA※規格 (100 mmピッチ) に準拠しています。
※VESA : Video Electronics Standards Associationの略

付属品をご確認ください

取扱説明書 (本書)	1冊
保証書	1式
電源コード	1本

免責について

- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ② お客様の故意や誤使用、不注意による損害または本商品の破損など
 - ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店に依頼してください。

定期的に点検をする



取付部が劣化すると、落下などでけがの原因になります。

- 点検は販売店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因になります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店に連絡してください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災、落下によるけが、器物破損の原因になります。

- 放置せずに、ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

禁止

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

総質量に耐える場所に取り付ける



取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。

- 十分な補強をしてから取り付けてください。

安全上のご注意（つづき）

はじめに

警告

電源コード・電源プラグを破損するよう なことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店に相談してください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグをぬらさない



禁止

感電の原因になります。

機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

アースを確実に取り付ける



本機の電源プラグはアース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行ってご使用ください。アースを取り付けないと、故障や漏電のときに、感電するおそれがあります。

- アース工事は販売店に相談してください。（アース工事費は、本製品の価格には含まれていません）

配線は、電源を切ってから行う



感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。

⚠ 注意

通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、
火災や故障の原因に
なります。

可燃性雰囲気中使用 しない



禁止

爆発し、けがの原因に
なります。

振動や強い衝撃を与えな い



禁止

火災や感電、故障の原
因になります。

油煙などの多い場所（調理台や加湿器 のそばなど）に設置しない



禁止

故障や感電、ショートの原因になります。

取り扱い上のお願ひ

⚠ 警告 ⚠ 注意 に記載されている内容とともに以下の事項をお守りください。

使用上のお願ひ

使用電源は

AC100 V～AC240 V※です。

消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。

※付属の電源コードは、AC100 Vのみ対応しています。AC100 V以外でお使いになる場合は、電源コードの交換が必要です。

使用温度範囲は

0℃～+40℃、湿度 90 %未満です。

電源スイッチについて

電源スイッチを切っても、電源からは遮断されません。長時間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜くか、電源制御ユニット使用時は電源制御ユニットの電源を切ってください。

液晶パネル表面は

特殊コーティングが施されています。固いもので触れたり摩耗性のもので拭いたりしないでください。強く押しつけると液晶パネルが破損する場合があります。

お手入れは

お手入れは電源を切って行ってください。けがの原因になります。

キャビネットや液晶パネル表面の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

表示について

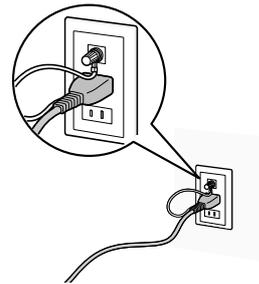
本機の識別および電源、その他の表示は機器後面をご覧ください。

設置上のお願ひ

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているかご確認ください。アース端子付きコンセントを使用される場合は、接地抵抗値（100 Ω以下）をご確認ください。



電源について

アース接続は、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。
- (3) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

設置場所について

- 本機は屋内用です。屋外での使用はできません。
- 本機の側面、上面、後面は壁面から5 cm程度空けてください。
- 振動のない場所に設置してください。常に振動している場所に設置すると、故障の原因になります。
- 長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

- 以下のような場所には設置しないでください。
 - ・ 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
 - ・ プールなど薬剤を使用する場所
 - ・ 厨房などの蒸気や油分の多い場所、溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の場所
 - ・ 放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
 - ・ 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所

使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

ねじの締め付けについて

- ねじは、取り付け場所の材質や構造物に合わせてしっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは、使用しないでください。ねじの破損の原因になります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

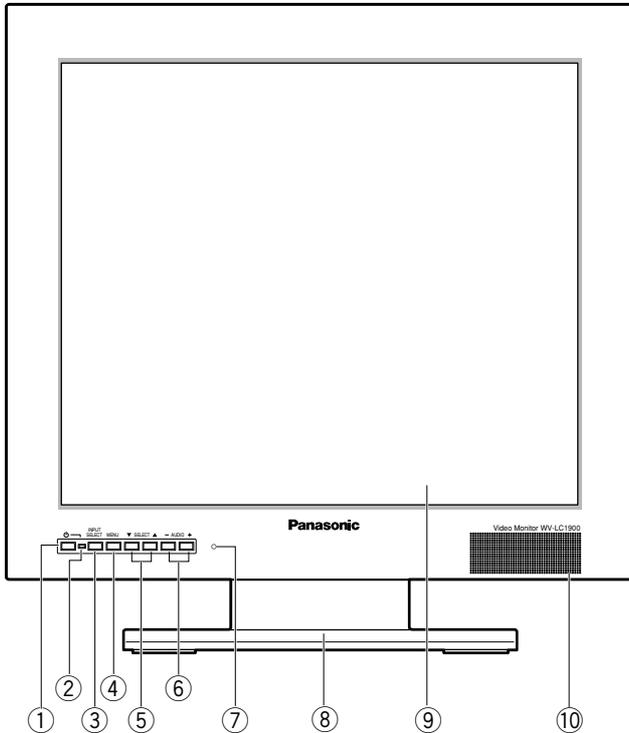
液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られておりますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。画素の99.99 %以上が動作しているものは正常ですので、ご了承ください。
- コントラストの強い固定した映像を長時間表示すると、あたかも液晶パネルに焼き付けを生じたかのように、映像が残って見える場合があります。これは一時的な現象で、時間が経つと元に戻ります。

各部の名前とはたらき

(イラストはWV-LC1900です)

前面



①電源ボタン (⏻)

モニター電源を入/切するとき 사용합니다。

補足

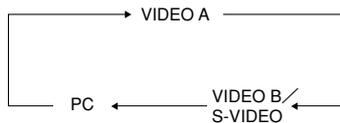
- 電源ボタンで電源を切っても、電源コードが接続されていれば、電源が供給されています。

②電源表示灯

モニター電源が入っているとき、緑色に点灯します。モニター電源を切っても、電源が供給されているときは、赤色に点灯します。

③入力信号選択ボタン (INPUT SELECT)

ボタンを押すたびに、以下の順番で入力信号が切り替わります。



④メニューボタン (MENU)

ボタンを押すと、メインメニュー画面が表示されます。また、メニュー画面で選択した項目を決定するときにも使います。

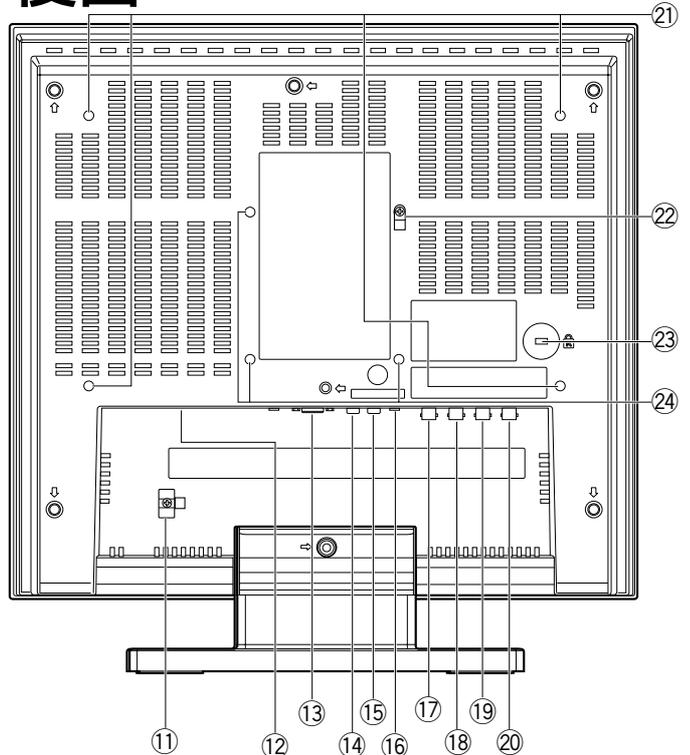
⑤移動ボタン (SELECT ▼/▲)

メニュー画面で選択項目移動します。

▼ : 下へ移動

▲ : 上へ移動

後面



⑥音量調節ボタン (AUDIO -/+)

音量を調節します。また、メニュー画面で各項目の設定を調節するときにも使います。

⑦リセットスイッチ

本機の再起動が必要な場合に使用します。

⑧モニタースタンド

⑨液晶パネル

液晶パネルとモニタースタンドのすき間に手や指を挟まないように注意してください。

⑩スピーカー

⑪電源コードクランプ

電源コード接続後、電源コードクランプを取り付けているねじを外し、電源コードを固定してください。

⑫電源入力端子 (AC IN)

電源コード (付属品) を接続します。

⑬PC入力端子 (PC IN)

PCからのアナログRGB信号を入力します。

対応するタイミングデータは9ページの表のとおりです。

⑭音声入力端子 (AUDIO IN)

オーディオケーブルを接続して、外部機器から入力した音声信号を本機の内蔵スピーカーに出力します。

⑮音声出力端子 (AUDIO OUT)

音声入力端子からの音声信号を出力します。

⑯S映像入力端子 (S-VIDEO)

外部機器からのS映像信号を入力します。映像入力端子Bと共用です。

⑰映像入力端子B (VIDEO-B IN)

外部機器からのコンポジットビデオ信号を入力します。

補足

- 映像入力端子BとS映像入力端子は共用です。入力はS映像入力端子が優先されます。

⑱映像出力端子B (VIDEO-B OUT)

映像入力端子Bに入力されたコンポジットビデオ信号を出力します。

⑲映像入力端子A (VIDEO-A IN)

外部機器からのコンポジットビデオ信号を入力します。

⑳映像出力端子A (VIDEO-A OUT)

映像入力端子Aに入力されたコンポジットビデオ信号を出力します。

㉑ラックマウント金具取付穴 (→17ページ)**㉒転倒防止クランプ**

丈夫なひもやくさり (市販品) で、しっかりした壁や柱へ固定し、転倒防止を施してください。壁掛け金具取付時には外してください。

㉓セキュリティスロット

標準規格 (3~3.26 mm x 7~7.26 mm x 3.5~4 mm) の盗難防止用のキーを取り付けることができます。

㉔壁掛け金具取付穴 (→18ページ)**PC入力時のタイミングデータについて**

本機は下表のタイミングデータに対応しています。表に記載されたもの以外にも一部対応します。

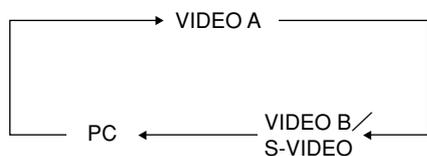
解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)	ドットクロック周波数 (MHz)	規格
640×400	85	37.9	31.500	VESA規格
720×400	85	37.9	35.500	VESA規格
640×480	60	31.5	25.175	業界標準
	72	37.9	31.500	VESA規格
	75	37.5	31.500	VESA規格
800×600	56	35.1	36.000	VESA指針
	60	37.9	40.000	VESA指針
	72	48.1	50.000	VESA規格
	75	46.9	49.500	VESA規格
1024×768	60	48.4	65.000	VESA指針
	70	56.5	75.000	VESA規格
	75	60.0	78.750	VESA規格
1152×864	75	67.5	108.000	VESA規格
1280×960	60	60.0	108.000	VESA規格
1280×1024	60	64.0	108.000	VESA規格
	75	80.0	135.000	VESA規格

※VESA : Video Electronics Standards Associationの略

電源を入れる

本機を操作する前に、カメラやデジタルディスクレコーダーなどの周辺機器が正しく接続されていることを確認してください（→19ページ）。

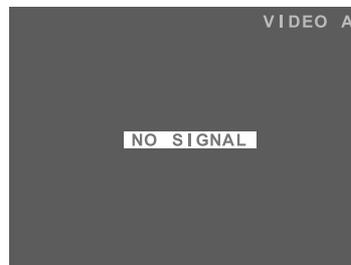
- 1 電源ボタンを押して電源を入れます。
→電源表示灯の点灯が赤から緑に変わります。
- 2 入力信号選択ボタンを押して入力信号を選択します。入力信号選択ボタンを押すたびに、以下の順番で入力信号が切り替わります。
→画面右上に現在の入力信号名が約3秒間表示されます。



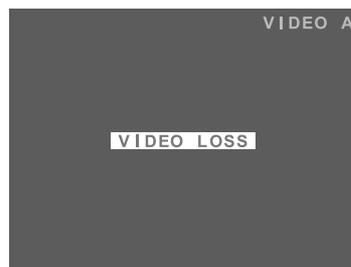
画面表示	入力信号
VIDEO A	映像入力A
VIDEO B	映像入力B
S-VIDEO	S映像入力
PC	PC入力



入力信号がない場合は、画面中央に「NO SIGNAL」と表示されます。



ケーブルが抜けるなど、映像表示時に入力信号が途切れた場合は、画面中央に「VIDEO LOSS」と表示されます。



補足

- 入力信号がない状態が続いている間は、「NO SIGNAL」の画面表示は継続されます。
- ケーブルが抜けているなどの場合は、「VIDEO LOSS」の画面表示は継続されます。
- PC入力を選択しているとき、画面の位置が正常に表示されない場合は、PC側の出力を9ページの表を参考に設定してください。
- 入力信号の規格（ドットクロック周波数、水平周波数、垂直周波数）が本機に合わない場合、画面中央に「OUT OF RANGE」と表示されます。



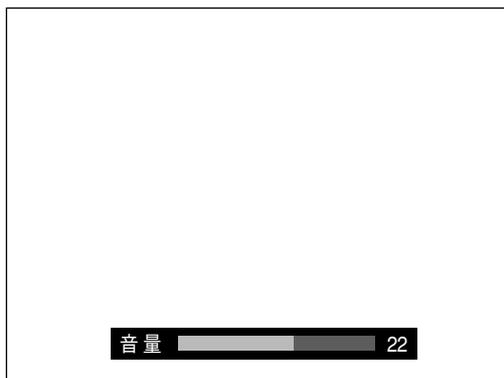
- 本機はプラグアンドプレイモニターではありません。

音量を調節する

1 映像が表示されているときに－／＋ボタンを押すと、音量を調節できます。
ボタンを押すと、音量の値が画面下に表示されます。

－ : 音量を下げる

＋ : 音量を上げる



項目	効果	設定範囲
音量	－ 下げる ＋ 上げる	0.....40

本機の設定を行う

映像調整をする（映像入力、S映像入力）

映像の調整は、映像調整メニュー画面から行います。入力信号によって表示されるメニューが異なります。映像調整の前には必ず入力信号選択ボタンを押して、調整する入力信号を選択してください（→8ページ）。

- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。



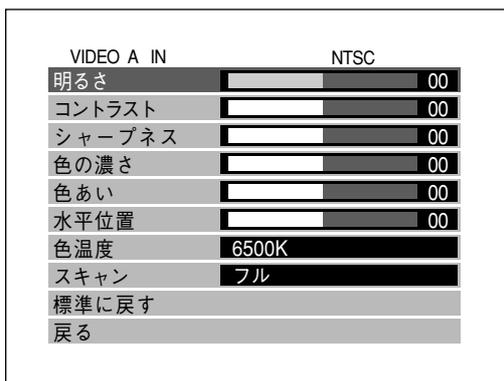
- 2 ▼／▲ボタンで「映像調整」を選択し、メニューボタンを押します。
→映像調整メニューが表示されます。

メニュータイトルには、現在の入力信号が表示されます。

映像入力 (A) のとき : VIDEO A IN

映像入力 (B) のとき : VIDEO B IN

S映像入力のとき : S-VIDEO IN



メニュータイトルの後ろには、下記のように入力信号形式が表示されます。

NTSC : NTSC方式の映像信号が入力されているとき、または無信号のとき

PAL : PAL方式の映像信号が入力されているとき

補足

- それぞれの調整項目は、入力信号ごとに異なる値を設定できます。ただし映像入力BとS-映像入力は共通です。
- 「色あい」は、入力信号がNTSC方式の場合のみ調整できます。

- 3 ▼／▲ボタンで調整する項目を選択し、-／+ボタンを押して画面を調整します。

項目	効果	設定範囲				
明るさ	<table border="0"> <tr><td>-</td><td>+</td></tr> <tr><td>暗</td><td>明</td></tr> </table>	-	+	暗	明	-20.....+20
-	+					
暗	明					
コントラスト	<table border="0"> <tr><td>-</td><td>+</td></tr> <tr><td>弱</td><td>強</td></tr> </table>	-	+	弱	強	-20.....+20
-	+					
弱	強					
シャープネス	<table border="0"> <tr><td>-</td><td>+</td></tr> <tr><td>ソフト</td><td>シャープ</td></tr> </table>	-	+	ソフト	シャープ	-7 +7
-	+					
ソフト	シャープ					
色の濃さ	<table border="0"> <tr><td>-</td><td>+</td></tr> <tr><td>弱</td><td>強</td></tr> </table>	-	+	弱	強	-20.....+20
-	+					
弱	強					
色あい (NTSCのみ)	<table border="0"> <tr><td>-</td><td>+</td></tr> <tr><td>赤</td><td>緑</td></tr> </table>	-	+	赤	緑	-20.....+20
-	+					
赤	緑					
水平位置	<table border="0"> <tr><td>-</td><td>+</td></tr> <tr><td>左</td><td>右</td></tr> </table>	-	+	左	右	-10.....±10
-	+					
左	右					
色温度		6500K : 赤みが強くなる (標準) 9300K : 青みが強くなる				
スキャン		フル : 画面全体に映像全体を表示する。映像の縦横比は無視され、多少縦長に表示される。 オーバー : 画面の高さに映像の高さを合わせて表示する。縦横の拡大比率を1 : 1とするため、映像の左右が若干欠ける。 アンダー : 画面の幅に映像の幅を合わせて表示する。縦横の拡大比率を1 : 1とするため、上下に黒い帯が表示される。				

- 4 映像調整をお買い上げ時の状態に戻す場合は、▼/▲ボタンで「標準に戻す」を選択し、メニューボタンを押します。
→表示中の入力信号（VIDEO A、VIDEO B、S-VIDEO）のみがお買い上げ時の設定に戻ります。
- 5 「戻る」を選択してメニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。

- 6 メインメニュー画面で「終了」を選択してメニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

補足

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。

映像調整をする（PC入力端子）

映像の調整は、映像調整メニュー画面から行います。入力信号によって表示されるメニューが異なります。映像調整の前には必ず入力信号選択ボタンを押して、調整する入力信号を選択してください（→8ページ）。

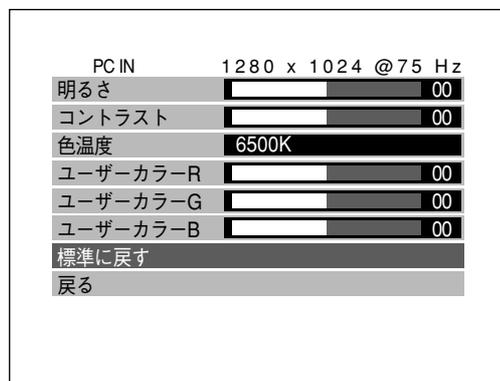
- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。



- 2 ▼/▲ボタンで「映像調整」を選択し、メニューボタンを押します。
→映像調整メニューが表示されます。

メニュータイトルには、現在の入力信号が表示されます。

PC入力するとき：PC IN



メニュータイトルの後ろには、タイミングデータ表（→9ページ）に基づき、「解像度@リフレッシュレイト（垂直周波数）」の形式で、現在の信号が表示されます。

本機の設定を行う（つづき）

- 3 ▼／▲ボタンで調整する項目を選択し、－／＋ボタンを押して画面の調整をします。

項目	効果	設定範囲
明るさ		-20.....+20
コントラスト		-20.....+20
色温度		6500K : 赤みが強くなる（標準） 9300K : 青みが強くなる ユーザー： 「ユーザーカラー-R」 「ユーザーカラー-G」 「ユーザーカラー-B」の 設定にしたがう。
ユーザーカラー-R		-20.....+20
ユーザーカラー-G		-20.....+20
ユーザーカラー-B		-20.....+20

- 4 映像調整をお買い上げ時の設定に戻す場合は、▼／▲ボタンで「標準に戻す」を選択し、メニューボタンを押します。
→表示中の入力信号（PC入力）のみがお買い上げ時の設定に戻ります。
- 5 「戻る」を選択してメニューボタンを押します
→メインメニュー画面に戻ります。
- 6 メインメニュー画面で「終了」を選択してメニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

補足

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。

補足

- 「ユーザーカラー-R」「ユーザーカラー-G」「ユーザーカラー-B」は、「色温度」で「ユーザー」を選択した場合にのみ調整ができます。

PC入力時の設定をする

PC入力を選択している場合、液晶パネルに対する映像の位置の調整などを行うことができます。

補足

- 本機は、入力信号を検出し、必要に応じて自動調整を行いますので、通常この設定を行う必要はありません。

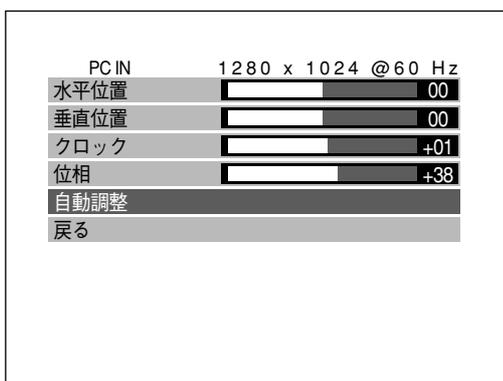
- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。



- 2 ▼／▲ボタンで「PC設定」を選択し、メニューボタンを押します。
→PC設定メニューが表示されます。

メニュータイトルには、現在の入力信号が表示されます。

PC入力端子のとき：PC IN



メニュータイトルの後ろには、タイミングデータ表（→9ページ）に基づき、「解像度@リフレッシュレート（垂直周波数）」の形式で、現在の信号が表示されます。

- 3 ▼／▲ボタンで「自動調整」を選択してメニューボタンを押します。
→自動調整が開始されます。

補足

- 自動調整中、画面がちらつきますが、故障ではありません。
- 映像信号の状況によって、自動調整が完了するまでに、数秒から10数秒の時間がかかります。

自動調整だけで最適な画面が得られない場合、さらに次の操作を行います。

- 4 ▼／▲ボタンで調整する項目を選択し、－／＋ボタンを押して画面の調整をします。

項目	効果	設定範囲				
水平位置	<table border="0"> <tr> <td>－</td> <td>＋</td> </tr> <tr> <td>左</td> <td>右</td> </tr> </table>	－	＋	左	右	-40.....+40
－	＋					
左	右					
垂直位置	<table border="0"> <tr> <td>－</td> <td>＋</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>上</td> </tr> </table>	－	＋	下	上	-20.....+20
－	＋					
下	上					
クロック	<table border="0"> <tr> <td>－</td> <td>＋</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>拡大</td> </tr> </table>	－	＋	縮小	拡大	-20.....+20
－	＋					
縮小	拡大					
位相	<table border="0"> <tr> <td>－</td> <td>＋</td> </tr> <tr> <td>最小</td> <td>最大</td> </tr> </table>	－	＋	最小	最大	0.....+63
－	＋					
最小	最大					

- 5 「戻る」を選択してメニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。

- 6 メインメニュー画面で「終了」を選択してメニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

補足

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。
- 接続しているPCの出力が、本機に適合していることを、必ず確認してください。（→9ページ）
- 本機はプラグアンドプレイモニターではありません。

表示メニューの言語を設定する

画面表示用の言語を選択することができます。

- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。



- 2 ▼/▲ボタンで「言語」を選択し、メニューボタンを押します。
→言語メニューが表示されます。



- 3 ▼/▲ボタンで使用する言語を選択し、メニューボタンを押します。
→言語の選択が行われます。

- 4 「戻る」を選択してメニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。

補足

- 日本語以外を選択すると、メニュータイトル、および「戻る」の表記は、言語に対応した表記に変わります。

- 5 メインメニュー画面で「終了」を選択してメニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

補足

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。

設置のしかた

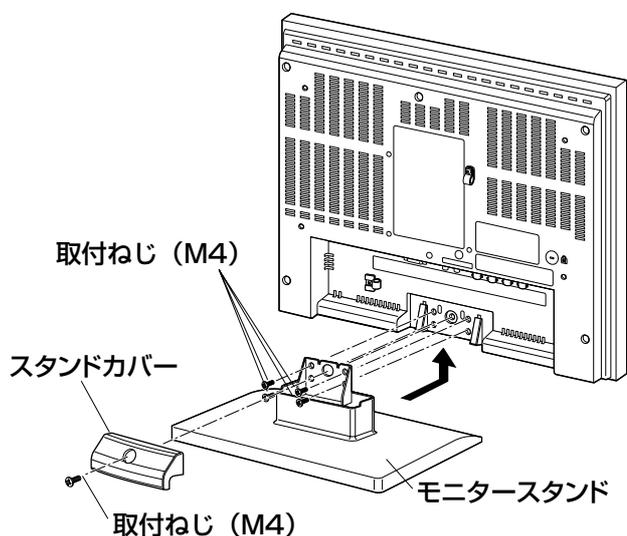
⚠ 警告 設置工事は販売店に依頼してください。また、工事の際は、接続されているケーブルをすべて外し、本機の電源を切ってください。

重要

- 換気口をふさがないように設置してください。
- 振動のない場所に設置してください。常に振動している場所に設置すると、故障の原因になります。

ラックマウントのしかた

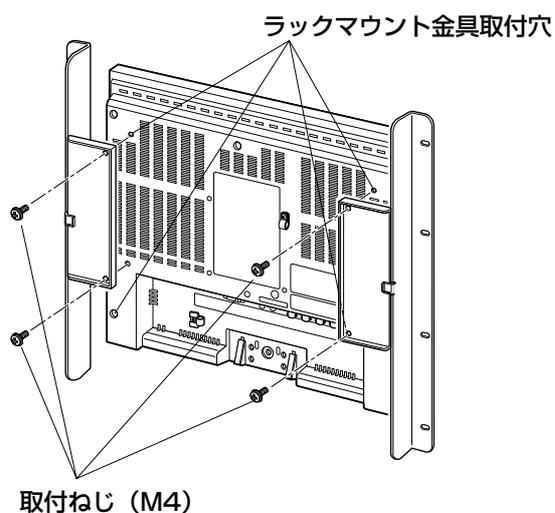
本機をラックに取り付ける場合は、ラックマウント金具WQ-LM191（別売り）とラック取付ねじ（別途調達）が必要です。



- 1 スタンドカバーの取付ねじ (M4) 1本を取り外し、スタンドカバーを取り外します。
- 2 モニタースタンドの取付ねじ (M4) 4本を取り外し、スタンドを取り外します。

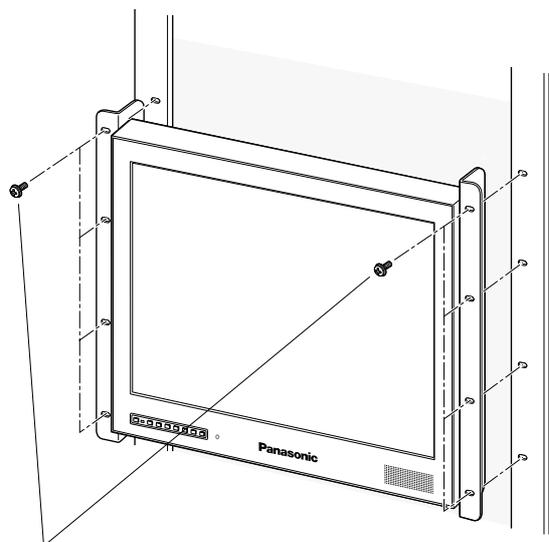
補足

- 取り外したスタンドカバー、モニタースタンドおよび取付ねじは、大切に保管しておいてください。



- 3 本機背面にラックマウント金具を取り付けます。ラックマウント金具に付属の取付ねじ (M4) 4本で確実に固定してください。

設置のしかた（つづき）



ラック取付ねじ（別途調達）

- 4 本機をラックに取り付けます。
取付ねじ8本（別途調達）で確実に固定してください。
- 5 本機の角度を調整します。
0° から下向き20° まで角度を調整できます。

重要

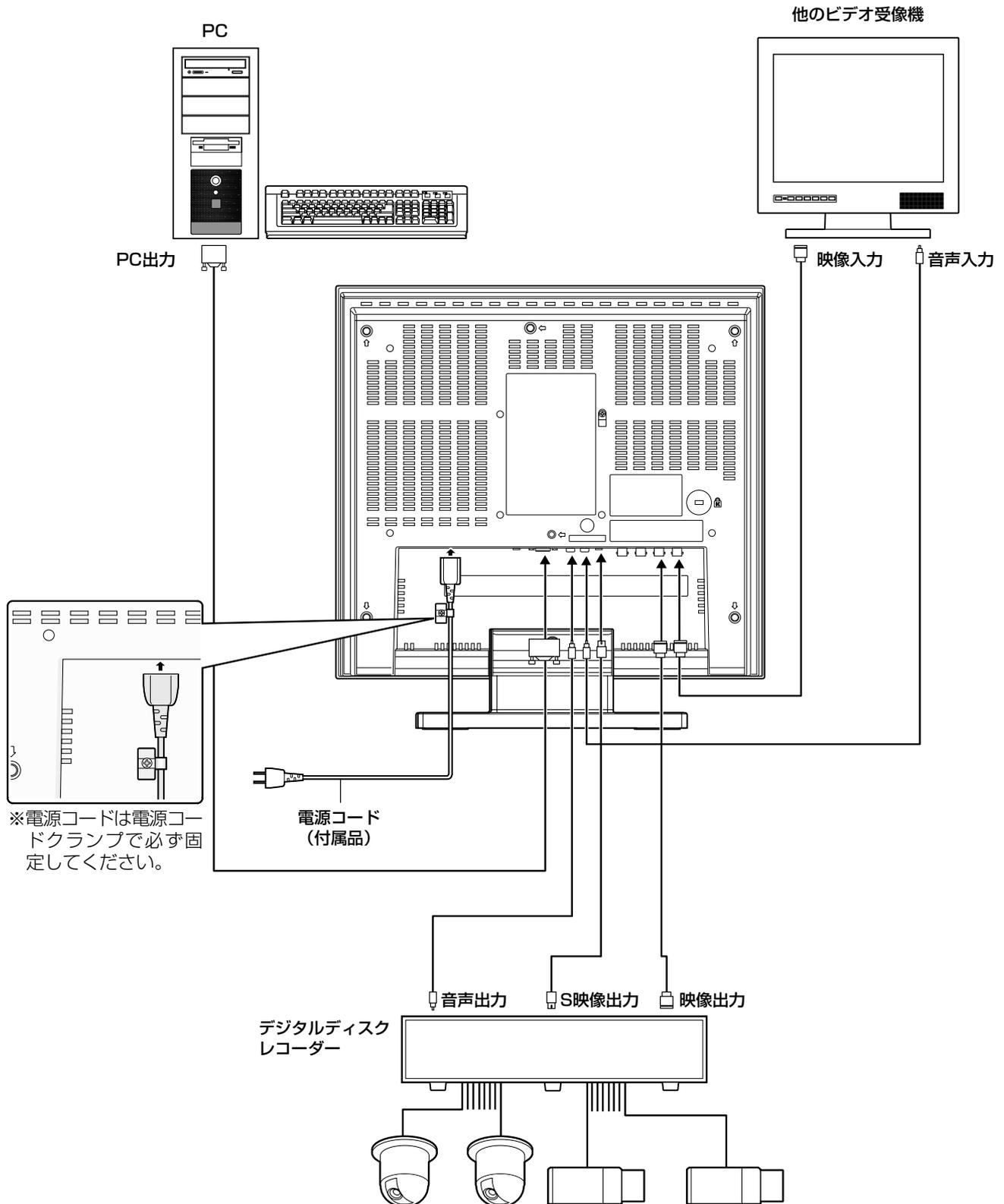
- 角度を調整するときに、すき間に手や指をはさまないように注意してください。また、液晶パネルを押さないでください。

壁掛け金具取付穴について

- 壁掛け金具の質量、本機の質量を確認してください。
- 取付位置の壁面強度確認を行い、壁掛け金具と本機をあわせた質量の5倍以上の引抜強度を確保してください。

接続のしかた

接続例



接続のしかた（つづき）

■ケーブルの接続

映像を入力する場合、本機後面の映像入力端子に同軸ケーブルで接続します。同軸ケーブルは下記の長さ以内で使用してください。

ケーブルの種類	長さ
3C-2V	250 m
5C-2V	500 m
7C-2V	600 m
10C-2V	800 m

■複数のビデオ受像機との接続

ビデオ受像機を複数台接続する場合は、本機の映像出力端子、音声出力端子に、他のビデオ受像機の映像入力端子、音声入力端子を接続します。接続には、同軸ケーブルとオーディオケーブルを使用します。接続できるビデオ受像機の本数は最大10台までです。10台以上接続すると、画像が劣化する場合があります。ケーブルは、各ケーブルの合計が150 m以内の長さで使用してください。

■デジタルディスクレコーダーとの接続

●デジタルディスクレコーダーで録画する

本機の映像出力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの映像入力端子を同軸ケーブルで接続します。必要に応じて、本機の音声出力端子に、デジタルディスクレコーダーまたはその他の機器の音声入力端子をオーディオケーブルで接続します。

●映像を再生する

本機の映像入力端子、S映像入力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの映像出力端子を同軸ケーブルまたはS映像ケーブルで接続します。S映像ケーブルの長さは3 m以内で使用してください。

●音声を入力する

本機の音声入力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの音声出力端子をオーディオケーブルで接続します。

■PCとの接続

本機のPC入力端子に、PCなどの映像出力（アナログRGB）を接続します。

PC入力端子にコネクタを接続する際は、モニター後面のスペースを確認して、適切な形状のコネクタとケーブルを使用してください。PCケーブルの長さは3 m以内で使用してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときやこの表以外の症状のとき、または工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
電源が入らない	●電源プラグが、コンセントに確実に差し込まれていますか？	—
	●電源コードが、電源入力端子に根元までしっかりと差し込まれていますか？	—
画面中央に「NO SIGNAL」と表示され映像が映らない	●ケーブルは正しく差し込まれていますか？	8~9、20
	●信号形式に合った入力端子にケーブルを接続していますか？	8~9、20
画面中央に「OUT OF RANGE」と表示され映像が映らない	●本機に合った規格のPC入力信号でない場合、PC画面は表示されません。 →接続しているPCの仕様を確認してください。	13~14
PC入力するとき画面の表示の位置がずれている	●PCメニュー画面で自動調整をしてください。それでもずれている場合は、手動で調整してください。	13~14
画面中央に「VIDEO LOSS」と表示され映像が映らない	●ケーブルは正しく差し込まれていますか？	8~9、20
	●カメラなど外部機器の電源が切れていませんか？	—
前面ボタンを押しても何も反応しない	●リセットスイッチを押して、本機を再起動してください。	8~9

その他

電源コード、電源プラグは、ときどき点検してください。

症 状

電源コードの被ふくが
傷んでいる

使用中、電源コード・
コネクタ・電源プラ
グの一部が熱い

使用中、電源コードを
曲げたり伸ばしたりす
ると、暖かくなったり、
ぬるくなったりする

原 因 ・ 対 策

- 電源コード・コネクタ・電源プラグが傷んでいます。
そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。
直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼して
ください。

仕様

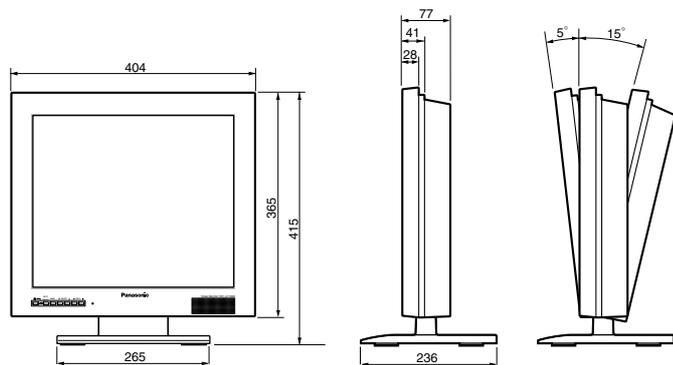
■ビデオ受像機

電源	AC100 V～AC240 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	41 W (WV-LC1700)、43 W (WV-LC1900)
ディスプレイパネル方式	17型 (WV-LC1700)、19型 (WV-LC1900) TFT液晶、 冷陰極管バックライト内蔵
表示領域	幅 337 mm 高さ270 mm (WV-LC1700) 幅 376 mm 高さ301 mm (WV-LC1900)
画素数	1 280×1 024 (SXGA)
縦横比 (横：縦)	5：4
最大輝度	300 cd/m ² (画面中央、白色) ※
最大コントラスト比	800：1 (画面中央) ※
表示色数	約1 670万色
視野角 (左/右/上/下)	80° /80° /75° /85° (コントラスト比10：1) ※
テレビジョン方式	コンポジット入力・Y/C入力 : NTSC/PAL (自動切り替え)
水平解像度	500 TV本以上
映像入力 (A/B)	1.0 V [P-P] コンポジット/75 Ω、BNCコネクター
映像出力 (A/B)	映像入力のループスルー出力、自動終端、BNCコネクター
S映像入力	Y：1.0 V [P-P] /75 Ω、C：0.3 V [P-P] /75 Ω、Mini DINジャック
PC入力	R/G/B：0.7 V [P-P] /75 Ω、水平垂直同期：TTL、Mini D-sub15ピンコネクター
スピーカー出力	0.5 W
音声入力	-8 dB/Hi-Z、RCAピンジャック
音声出力	音声入力のループスルー出力、RCAピンジャック
使用温度範囲	0℃～+40℃
保存温度範囲	-20℃～+60℃
使用湿度範囲	90%未満
壁掛け金具取付穴	100 mmピッチ (VESA規格準拠)
寸法 WV-LC1700	スタンド含む 幅 404 mm 高さ 415 mm 奥行き 236 mm スタンドなし 幅 404 mm 高さ 365 mm 奥行き 77 mm
WV-LC1900	スタンド含む 幅 423 mm 高さ 440 mm 奥行き 236 mm スタンドなし 幅 423 mm 高さ 390 mm 奥行き 80 mm
質量 WV-LC1700	スタンド含む 7 kg /スタンドなし 5.7 kg
WV-LC1900	スタンド含む 7.5 kg /スタンドなし 6.2 kg
仕上げ	モニター部 ソリッドブラックメタリック スタンド部 ソリッドブラック

※数値は使用している液晶パネルの標準値です。

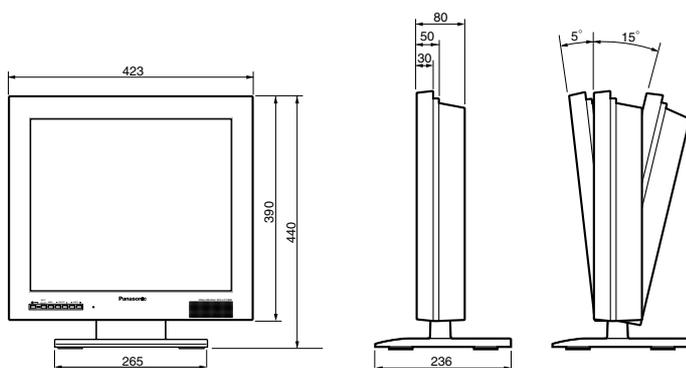
外觀圖

WV-LC1700



(単位：mm)

WV-LC1900



(単位：mm)

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

21～22ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	ビデオ受像機
品番	WV-LC1700 WV-LC1900
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
<ul style="list-style-type: none">● 本機を使用せずに放置している。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に 撤去 を依頼してください。
<ul style="list-style-type: none">● 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。● 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。● 本機および取付部に破損や著しいさびがある。	▶	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に 点検 を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
<ul style="list-style-type: none">● 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。● 電源コード・電源プラグが異常に熱い。または割れやキズがある。● 製品に触るとビリビリと電気を感じる。● 電源を入れても、映像や音*が出てこない。● その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、 電源を切り 、必ず販売店または施工業者に 点検 や 撤去 を依頼してください。

*音声対応していないモデルもあります。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

松下電器産業株式会社

パナソニック システムソリューションズ社

お客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイワ



0120-878-410 受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは <http://panasonic.biz/pss/info>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日	品番	WV-LC1700,WV-LC1900
	おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名	電話（	）	—	

松下電器産業株式会社

パナソニック システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号